

今月の主な内容

働き方の改革「東京モデル」事業 プロジェクト決定!	1
働き方の改革「東京モデル」事業 企画提案追加募集	2
中小企業退職金共済制度(中退共)と建設業退職金共済制度(建退共)のご案内	2
取材レポート 江戸川校生徒が第5回若年者ものづくり競技大会に参加!	
“モノづくり”は“ヒトづくり”~ 夢への道しるべ~	3
「ものづくり体験塾」12月実施分参加者募集	3
労働相談情報センター 街頭労働相談のお知らせ	4
セミナー・職業訓練・講習等募集情報 (労働相談情報センター、職業能力開発センター、東京しごとセンター)	5~6

TOPICS 働き方の改革「東京モデル」事業 プロジェクト決定!

<本事業は、東京都が実施する少子化打破緊急対策事業です>

東京都では、今年度より、安心して子供を産み育てることができる雇用環境を整備するため、ワークライフバランスの実現に向けた企業自らの創意工夫による先駆的な取組に対して積極的な支援を行い、その取組状況や成果等の情報を発信する「働き方の改革「東京モデル」事業」を開始しました。

このたび、16プロジェクトのご応募の中から、他企業のモデルとなるような4プロジェクトを選定いたしました。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部労働環境課 ☎03 5320 4739

募集概要

応募資格 都内に本社又は主たる事務所を置く企業、団体、企業グループ、協同組合等 対象事業 コンセプトや目標が明確で、3年以内に実現可能な複数事業で構成されるプロジェクト。 「1社集中方式」「コンソーシアム方式」のどちらでも可。	(プロジェクトで想定する事業) 業務の見直し事業 労働時間縮減事業 多様な働き方実現事業 子育て等両立支援事業 人材育成事業 社会貢献事業 その他働き方を変革するための独自事業
---	---

働き方の改革「東京モデル」事業 選定プロジェクト(4プロジェクト)の主な取組内容(五十音順)

✧中規模事業所におけるWLB()推進と、事業所内保育所を活用した待機児童削減プロジェクト()ワークライフバランスの略

株式会社アルピオン【大企業(1社)化粧品製造・販売等】

複数事業所内保育所間での相互利用制度の構築(既存保育施設の有効活用)

多様な働き方に関する理解促進のための社内サポーター育成(就業継続のための相談実施、セミナー実施等)

障害者を含む在宅勤務制度の設計導入

「Life」をサポートする取組(個々の従業員が参加できる社会貢献活動の企画・紹介・運営等)

✧東京モデル推進プロジェクト~WLBドリームプラン実現に向けて~

株式会社タカラトミー(リーダー企業【中小企業グループ(大2・中小6)玩具類の企画・製造・販売】)

在宅勤務制度の導入による多様な働き方の実現

「わくわくオフィス(フリーアドレス導入によるオープンな執務環境)設置による創造性・コミュニケーション・効率性の向上

育児・介護休業中及び復帰時の従業員の能力開発、男性従業員の育児参加促進

✧日通航空「ひとりひとりがライフデザインを実現できる企業へ」プロジェクト

日本通運株式会社東京航空支店【大企業(1社)運輸業(自動車輸送、海上輸送、利用航空輸送等)】

多様な働き方の実現と時間生産性向上の両立を目的とした働き方の改革(コンサルタントを活用した業務改善等)

ワークライフバランスを推進させる管理職層のマネジメント力のアップ(役職別意識改革教育等)

育児・介護休業者のいる職場へのフォロー体制の整備(業務の共有化・協力体制の構築、職場への表彰制度等)

出産・育児、介護中社員等の継続就業のための支援(休業中・復帰時のサポート、キャリア相談・キャリア開発支援等)

✧ワークライフバランス「888プロジェクト(トリプルエイトプロジェクト)

パシフィックコンサルタンツ株式会社(リーダー企業【中小企業グループ(大1・中小8)建設コンサルタント業】)

業務効率化・労働時間縮減のための職場環境づくり

組織的な働き方の見直しプロジェクトの実施(外部コンサルティングを活用した働き方見直し)、長時間残業者の働き方見直しプロジェクトの実施

(研修等)集中ルールの設置、スタンディング会議の実施等

年度末の業務集中緩和に向けた発注者への働きかけ、業界全体で働き方を変えるための情報提供等

各プロジェクトの詳細は、TOKYOはたらくネット(<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/equal/model/>)でご覧いただけます。また、取組状況や成果等については、進捗状況に合わせて、TOKYOはたらくネット上で今後お知らせしていきます。

23年度からの2年以内で取り組む企画提案を追加募集いたします。詳細は2面をご覧ください。➡

事業主の皆様へ

働き方の改革 「東京モデル」事業 企画提案追加募集のお知らせ

募集期間 平成22年12月21日(火)まで

東京都では、企業グループや取引先等の働き方も一体で見直す先駆的プロジェクトを支援し、ワークライフバランスを推進するため、プロジェクトを追加募集いたします。ふるってご応募ください。

- 応募資格 都内に本社または主たる事務所を置く企業、団体、企業グループ、協同組合等
- 対象事業 コンセプトや目標が明確で、2年以内に実現可能な複数事業で構成されるプロジェクト。
「1社集中方式」「コンソーシアム方式」のどちらでも可。
自社の従業員の働き方を変え、仕事と生活の調和を図りながらその能力を活かして働き続けられるようにすることを主目的としています。
- 実施期間 2年以内
- スケジュール
- | | |
|--------------|--------------------------------|
| ①プロジェクト募集 | 平成22年9月15日(水)~平成22年12月21日(火) |
| ②プロジェクト審査 | 平成23年1月~2月頃 応募多数の場合は事前審査を行います。 |
| ③選定プロジェクトの発表 | 平成23年3月頃 |
| ④取組の開始 | 平成23年4月~ |
- 支援内容
- 補助件数：4プロジェクト 補助額：1プロジェクト当たり1億円以内/年度
補助率：大企業、大企業のグループ等 1/2 左記以外 2/3

応募方法

次のいずれかの方法により応募書類を入手し、作成後、関係書類とともに郵送してください。

東京都産業労働局雇用就業部HP「TOKYOはたらくネット」<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/equal/model/>よりダウンロード
下記問い合わせ先へ電話にて応募書類を請求

応募説明会

平成22年10月1日(金)10月14日(木) 事前申込不要)

いずれも、時間は15時~17時、会議室は決まり次第、「TOKYOはたらくネット」にてご案内します。



応募方法・応募書類等詳細は、TOKYOはたらくネット
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/equal/model/>をご覧ください。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部労働環境課
☎03 5320 4739

事業主の皆様へ

中小企業退職金共済制度(中退共)と建設業退職金共済制度(建退共)のご案内

従業員の退職金を準備する国の制度をご存知でしょうか?「中退共」は、中小企業で働く方々、「建退共」は建設現場で働く方々のために、「中小企業退職金共済法」に基づき設けられた制度です。退職金制度は、従業員に将来への安心感を与えるとともに、仕事への意欲をもたらし、企業の活性化や優秀な人材の確保にもつながります。

国が掛金の一部を助成、また手続きも簡単です。事業主の皆様、中退共・建退共への加入を考えてみませんか?

中小企業退職金共済制度(中退共)

中小企業に雇用される従業員のための退職金制度です。
加入できる企業：中小企業(業種ごとに従業員数・資本金または出資金の範囲に定めがあります。)
加入従業員：原則として全員加入(パートタイマーの方も加入できます)
平成23年度に廃止される適格退職年金制度からの移行先となっています。
過去の勤務期間の通算や企業間を転職した場合に通算ができます。
掛金：16種類から選択、税法上全額非課税
掛金は事業主の預金から口座振替。退職金は直接従業員に支払われ、管理が簡単です。
加入手続きなど詳しくは、下記にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
東京退職金相談コーナー ☎03 3436 4351
<http://chutaikyoo.taisyokukin.go.jp/>

建設業退職金共済制度(建退共)

事業主の方々が建設現場で働く労働者の共済手帳に、働いた日数に応じて共済証紙(掛金)を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界の仕事を辞めた時に、共済証紙の貼付数に応じて建退共が退職金を支払うという、業界全体での退職金制度です。

加入できる事業主：建設業を営む方
対象となる労働者：建設業の現場で働く方
掛金：日額310円
掛金は事業主負担、税法上全額非課税
経営事項審査で加点評価の対象となります。
事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

加入手続きなど詳しくは、下記にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

(独)勤労者退職金共済機構 建退共東京都支部
☎03 3551 5242
<http://www.token.or.jp/kentai/index.php>

取材レポート

江戸川校生徒が第5回若年者ものづくり競技大会に参加!

“モノづくり”は“ヒトづくり”～夢への道しるべ～



▶▶▶「メカトロニクス」ってなに?

ここ江戸川校では、己の技を磨き上げるために生徒が日々鍛錬を重ねています。今回取材したのは、メカトロニクス科の生徒4名と指導員です。

メカトロニクスとは、機械工学(メカニクス)と電子工学(エレクトロニクス)を組み合わせたもので、電子回路やコンピューターを使って機械の制御を行う技術です。私たちの身の回りでは、自動車やCDプレイヤーなどにも応用されています。

授業では、機械の設計から組み立て、プログラミング、メンテナンス技術、総合的な知識を2年間で広く学びます。基礎的な経験を積む1年次に対して、2年次ではより複雑な課題に取り組みます。

▶▶▶ 初出場!!「第5回若年者ものづくり競技大会」!!

生徒4名は、8月4日から6日まで開催された「第5回若年者ものづくり競技大会」でメカトロニクス科として初めて出場をしました。「若年者ものづくり競技大会」とは、20歳以下の就業経験のない若者を対象とし、一人前の技術者を育成することを目標としています。



FA装置の組み替えや調整を行う生徒達

メカトロニクスの種目では、限られた時間のなかで、標準仕様動作の機械を大会課題に沿って作り替えていきます。その時に用いられる機械はFA装置と呼ばれ、実際の工場ですでに使われる生産ラインをモデル化したものです。例えば、色や高さが異なる円筒状の物体を生産品に見立ててFA装置のラインに流すと、予め読み込ませたコンピュータープログラムに従ってセンサー装置が高さや色の違いを読み取り、良品と不良品を即時に判別し仕分けを行います。

大会では、メカトロニクスの知識以外にも手際の良さや課題仕様の読解力、チームワークが重要です。生徒達は、配線の位置を覚えるために何度も装置を組立て直したり、動作テストをするなど地道な準備をして大会に臨みました。

結果は、惜しくも入賞には届きませんでしたが、生徒たちはその悔しさをバネにして大会後も一人前の技術者を目指して日々鍛錬を重ねています。指導員は、「これからも上位を目指し、挑戦していきたい」と、大会への意欲を語ってくれました。

▶▶▶ 仲間と育むものづくりへの自信

メカトロニクス科の教室に入ると、めずらしい機械の数々がありました。部屋の中央にコンピューターとFA装置、そして入り組んだ配線が置かれた環境で4人は黙々と作業を続けていました。FA装置の細かい調整を行っている生徒の顔は真剣そのもので、普段は優しいような指導員も4人へ厳しいまなざしを向けていました。授業の感想を生徒に聞いてみると、「FA装置のプログラム作成は難しいけど、出来たときはとても楽しい!」色々な設計、プログラミングを通じて、資格を取得する自信につながる」と答えてくれました。緊張感のある教室の中で、信頼できる仲間と切磋琢磨し、指導員の指導の下、技を磨いている姿は大変頼もしく、将来必ず立派な技術者になってくれると思います。

▶▶▶ 誰にも負けない職人に!!

「10年後の自分はどうなっていたいですか」という質問に、恥じらいながらも、「立派な技術者になりたい!」先輩にも負けない技術者になって、後輩にも教えてあげられるようになりたい」と胸の内を熱く語ってくれました。取材を通して、一人ひとりがしっかりとした意見を持っている印象を受けましたが、指導員によれば入校した当初は右も左もわからない状態だったそうで、課題をこなしていくうちに生徒自身の内面も着実に成長していったそうです。

▶▶▶ 江戸川校の魅力

江戸川校を訪れて、その建物の広さと専門的な道具や施設に驚きました。しかしそれ以上に、そこにいる指導員や生徒と話していく中で、ものづくりを通じた人の成長に大きな魅力を感じました。



“モノづくり”に対する熱い思いが、“ヒトづくり”につながる 確かな技術の向上が自信を生み、将来の夢へと導いていくのだと思いました。

第5回若年者ものづくり競技大会には、江戸川校メカトロニクス科の生徒のほかに、同校機械加工科の生徒も出場し、日頃の訓練の成果を発揮してきました。惜しくも入賞は逃しましたが、生徒たちにとって貴重な経験になりました。

【問い合わせ先】城東職業能力開発センター江戸川校
〒132 0021 江戸川区中央2 31 27 ☎03 5607 3681

参加費無料

都立職業能力開発センターで「ものづくり」を体験しよう!

「ものづくり体験塾」12月実施分参加者募集



東京都では、ものづくり体験や企業見学等を通じ、ものづくりの具体的なイメージや理解を深めるとともに、将来の職業選択のきっかけにいただくため、「ものづくり体験塾」を実施しています。

日程・内容

実施日	募集期間	体験内容	会場	問合せ・申込先
12月6日(月)~ 12月8日(水)	10月15日(金)~ 11月22日(月)	・プラスチック成形機でマグカップを作る!! ・住宅の屋内配線工事を体験しよう!!	中央・城北職業能力開発センター 板橋校(板橋区舟渡2 2 1) 中央・城北職業能力開発センター 赤羽校(北区西が丘3 7 8)	中央・城北職業能力開発センター 〒112 0004 文京区後楽1 9 5 tel 03 5800 2611 fax 03 5800 3241

3日間とおしてご参加ください。

この他、関連業種の施設見学等も行います。

対象 34歳以下の方 時間 おおむね9時~17時 定員 10名(応募者多数の場合は抽選となります)

申込 11月22日(月)までに上記の「問合せ・申込先」へお問い合わせください。

詳細はHP <http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/school/skill/taikenjuku/>をご覧ください。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課 ☎03 5320 4719

労働相談情報センター 街頭労働相談のお知らせ

東京都労働相談情報センターでは、駅頭や公共広場等に臨時的相談場所を設け、労働相談を実施します。解雇、雇い止め、賃金不払、雇用保険など、働くこと・雇うことに関する様々な相談に応じます。相談は無料、秘密は厳守します。労働問題に関する各種資料も無料で配付しますので、お気軽にお立ち寄りください。

	実施日	時間	場所	担当所	問い合わせ先
1	10月6日(水)	11時～15時	ゆりかもめ新橋駅改札下コンコース	労働相談情報センター大崎事務所	03-3495-6110
2	10月7日(木)	11時30分～15時30分	渋谷駅東急百貨店東横店2階コンコース	労働相談情報センター(飯田橋)	03-3265-6110
3	10月14日(木)	11時～15時	JR赤羽駅北改札口構内	労働相談情報センター池袋事務所	03-5954-6110
4	10月15日(金)	11時30分～15時30分	JR昭島駅北口モリタウン前通路	労働相談情報センター国分寺事務所	042-321-6110
5	10月15日(金) 10月16日(土)	10時～17時	城東地域中小企業振興センター	労働相談情報センター亀戸事務所	03-3637-6110
6	10月22日(金)	12時～15時30分	京王線仙川駅前	労働相談情報センター八王子事務所	042-645-6110
7	10月27日(水)	12時～17時	新宿西口イベントコーナー	労働相談情報センター(飯田橋)	03-3265-6110



前回5月実施の様子。解雇・賃金不払など数多くの相談が寄せられました。

【問い合わせ先】各回を担当する労働相談情報センターまで

中小企業向け ワーク・ライフ・バランス 講演とディスカッション 参加者募集

ワーク・ライフ・バランスの取り組みを始めようとしている中小企業の方などを対象に、講演とワールドカフェ方式のグループディスカッションで構成する講演会を開催いたします。リラックスした雰囲気の中で、ワーク・ライフ・バランスについて考えてみませんか？

講演会 「社長、儲けたいならワーク・ライフ・バランスです！～世界で話題の会議法:ワールドカフェを用いて～」

講師 NPO法人フローレンス代表理事 駒崎 弘樹氏

日時 10月22日(金)18時30分～21時

場所 男女平等参画センター「リーブラ」5Fホール
港区芝浦3 1 47 JR田町駅下車 東口徒歩2分

料金 無料

定員 150名(応募者多数の場合、抽選)

保育(未就学児まで)、手話通話を希望する方は、10月8日(金)までにお申し出ください。

本講演会は港区産業振興課と労働相談情報センター大崎事務所が共催で開催いたします。申込み方法等の詳細は、「港区産業観光ネットワークMINATO」あらかると新着情報(<http://www.minato-ala.net/topics/>)または下記問い合わせ先へ。

【問い合わせ先】港区産業・地域振興支援部産業振興課港勤労福祉会館 ☎03 3455 6381

22年度後期 技能検定試験のご案内

技能検定は、働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度です。昭和34年に実施されて以来、年々内容の充実が図られ、現在124職種について実施されています。技能検定の合格者は、確かな技能の証として各職場において高く評価されています。

このたび22年度後期の受検者を募集します。

職種 鑄造、金属熱処理等
特級26職種、1・2級44職種、3級11職種、単一等級6職種

<技能検定の等級区分>

特級...管理者及び監督者が通常有すべき技能の程度
1級・単一等級...上級技能者が通常有すべき技能の程度
2級...中級技能者が通常有すべき技能の程度
3級...初級技能者が通常有すべき技能の程度

受験資格 ①1級は7年以上②2級は2年以上③3級は6か月以上
④単一等級は3年以上の実務経験者(職業訓練歴、学歴等による短縮あり)

募集期間 9月27日(月)～10月8日(金)

申込み先 東京都職業能力開発協会

〒102 0072 千代田区飯田橋3 10 3 東京しごとセンター7階
☎03 5211 2353

申込み方法等の詳細は、上記協会HP

(http://www.tokyo_nokaikyo.or.jp)または下記問い合わせ先へ

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課

☎03 5320 4717

東京労働局からのお知らせ

三鷹労働基準監督署は平成22年9月27日(月)から移転します

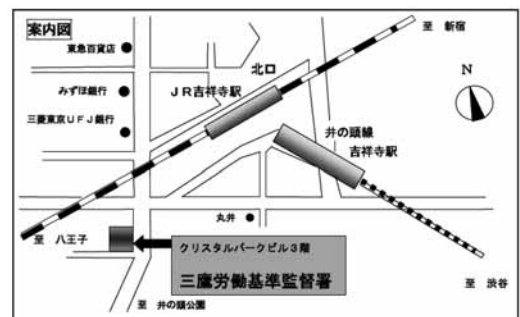
移転先住所 〒180-8518 武蔵野市御殿山1丁目1番3号

クリスタルパークビル3階

【TEL】0422 48 1161 【FAX】0422 46 1214

*1 電話・FAX番号に変更はありません。

*2 平成22年9月24日(金)までは現庁舎(三鷹市下連雀3 2 11)で通常どおり業務を行います。



労働相談情報センターのセミナー

セミナーの募集は、全て申込み先着順です。定員に達した場合は、申込み受付を終了いたしますので、あらかじめご了承ください。TOKYOはたらくネット(<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>)からも申込みができます。

日時	セミナー名	講師	場所	定員	申込み先・問い合わせ先
平成22年 10月21日(木)	10時30分～ 12時30分、 13時30分～ 15時30分 経営戦略としてのワーク・ライフ・ バランス～社員の活躍と企業の成 長のために～	麗澤大学経済学部教授 木谷 宏氏	国分寺 労政会館	60名	労働相談情 報センター (飯田橋) 03 5211 2209
平成22年 11月16日(火)・ 22日(月)	14時～16時 人事担当者必見! バツグン就業 規則のつくり方	特定社会保険労務士 下田 直人氏	八王子 労政会館	100名	労働相談情 報センター (飯田橋)
平成22年 10月25日(月)	14時30分～ 16時30分 最近の注目判例から探る『有期労 働』のゆくえ	弁護士 只野 靖氏	労働相談情報 センター 池袋事務所	100名	労働相談情 報センター (池袋) 03 5954 6505
平成22年 11月9日(火)	14時30分～ 16時30分 活用しよう! 改正育児・介護休業法 ～改正のポイントと非正規労働者 における活用法～	弁護士 坪 由美子氏	亀戸 文化センター	80名	労働相談情 報センター (亀戸) 03 3682 6321
平成22年 10月21日(木)・ 28日(木)	18時45分～ 21時00分 働く女性を応援! 2010 ～働く女性の労働法入門と職場の メンタルヘルス～	(1日目) 弁護士 坪 由美子氏 (2日目) 社労士・臨床心理士 涌井 美和子氏	昭島市保健 福祉センター 「あいぼっく」	60名	労働相談情 報センター (国分寺) 042 323 8511
平成22年 10月25日(月)・ 11月1日(月)	18時30分～ 20時30分 判例・事例に学ぶ 賃金、退職金、 企業年金をめぐる最近の動向	弁護士 佐々木 亮氏	府中グリーン プラザ	100名	労働相談情 報センター (八王子) 042 643 0278

都立職業能力開発センター 12月入校生募集

「住宅内外装仕上科」

建築物の仕上に関する一連の建築仕上施工について、タイル・左官・内装を中心とした実習主体の訓練により幅広い知識と技能を習得できます。(6か月訓練)

対象 一般(求職者及び転職を希望する方)

実施校と定員 城東職業能力開発センター足立校10名

選考日 11月12日(金)

費用 授業料は無料。ただし教科書代・作業服代は自己負担

申込み 10月4日(月)～22日(金)までに住所地を管轄するハローワークまたは各職業能力開発センターへ。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課

☎03 5320 4716

「単位制パソコン科」

パソコンによるアプリケーションソフト中心の訓練で、個別に課題(単位)ごとの習得が可能な単位制訓練(3か月訓練・夜間)

対象 パート・アルバイトをされている方等で訓練修了後に常用雇用への就職を希望するおおむね30歳以下の方

実施校と定員

城南職業能力開発センター大田校20名

多摩職業能力開発センター20名

(いずれも民間教育訓練機関で実施)

選考日 11月16日(火)

費用 授業料は無料。ただし教科書代は自己負担

申込み 10月4日(月)～11月2日(火)までに住所地を管轄するハローワークまたは各職業能力開発センターへ。

科目・日程・実施校の詳細は、<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>または問い合わせ先まで。

正社員に
チャレンジ!

就職チャレンジ支援
「委託訓練」12月生募集

正社員への就職にチャレンジする意欲を持つ方に対して職業訓練を行い、より安定した就業に向けてサポートします。受講中は生活費の心配なく訓練に専念できるよう受講奨励金(月額約15万円)を支給、授業料・教科書代も無料です(ご利用にあたっては、所得等一定の要件があります)。

まずは区市町村の「生活安定応援窓口」からスタート。就職に役立つ知識や技能を身につけて、正社員にチャレンジしましょう!

訓練期間 12月～2月(3か月間)

科目 IT・介護福祉・医療事務系等8コース

募集期間 10月1日(金)～25日(月)

申込 区市町村の「生活安定応援窓口」で要件確認後、就職チャレンジ支援相談室でカウンセリングと訓練申込を行います。

就職チャレンジ支援相談室

所名	電話番号	所在地
飯田橋相談室	03 3239 2810	千代田区飯田橋3 10 3 東京しごとセンター内
大崎相談室	03 5487 8225	品川区大崎1 11 1 ゲートシティ大崎ウエストタワー2F
日暮里相談室	03 5811 4301	荒川区東日暮里5 41 2 NNビル4F
国分寺相談室	042 326 8666	国分寺市南町3 22 10 労働相談情報センター国分寺事務所2F

科目・日程・実施施設等の詳細は、

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/koyo/challenge/>

をご覧ください。

【問い合わせ先】中央・城北職業能力開発センター再就職促進訓練室

☎03 5211 3245

都立職業能力開発センター
キャリアアップ講習

在職者
向け

職業能力開発センターのキャリアアップ講習10月受付分

おもに平日夜間や休日に実施する仕事に役立つ短期講習

講習 CAD製図(機械)初級、設備管理のためのシーケンス回路(初級)、消防設備士(甲種第4類)受験対策(I・II)、社会保険の実務、Excel(関数活用編)、HTMLによるホームページ作成、マルチメディアによる効果的なホームページ作成、情報セキュリティの基礎、介護福祉士受験対策(実技)等 全27コース

対象 現在働いている方で都内在住または在勤の方

費用 授業料1,600円～6,500円、ほかに教科書を各自購入

申込 往復はがきは10月8日(金)消印有効)までに、FAXは10月10日(日)までに必要事項を書き直接実施校へ。

インターネットは10月10日(日)までに下記HPから申込。

講習内容・日程・実施校等の詳細は

http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/school/carr_up/

または職業能力開発センター・校まで。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課 ☎03 5320 4719

〔求職者向け 東京しごとセンターのセミナー・講習〕



* セミナー参加にあたり、東京しごとセンター・東京しごとセンター多摩に未登録の方は、事前に東京しごとセンターの利用者登録をしていただきます。
会場は東京しごとセンター：千代田区飯田橋3 10 3（一部を除く）
東京しごとセンターHPから一部のセミナーの申し込みが可能です。<http://www.tokyoshigoto.jp/>

対象者	セミナー名	内容	日時	定員	応募方法・問い合わせ先	
29歳以下	就コム(13期生)	少人数のクラス制で担任の就職支援アドバイザーと一緒に、短期間で、就職活動に必要な基礎知識やグループワークを通じたコミュニケーション能力などの就職スキルを身に付けていきます。	10月25日(月)～ 12月2日(木)	13時～16時	14名	電話にて申込みを受け付けます。 ヤングコーナー ☎03 5211 2851
34歳以下	ビジネスマナー講座	就職後も役立つビジネスマナーを講義やロールプレイングを通して学びます。	10月15日(金)	13時～16時	20名	
	就活倶楽部～総合的に就活がわかる2日間～	就職の必須要素を2日間でマスター。 1日目「就活スタート&自己分析」しごと研究&求人検索」 2日目「人事が喜ぶ書類作成講座」知っ得面接トーク&マナー」	①10月12日(火)～ 10月13日(水) ②10月26日(火)～ 10月27日(水)	10時～17時	16名	
	コミュニケーション講座	仕事をする上での人間関係の問題を解決し、仕事を楽しむためのノウハウをヒューマン&ビジネスの両面から学びます。	10月8日(金)	13時～16時	20名	
	模擬面接セミナー	きつい面接にも強くなる。自分らしさを伝える力が身につく。一日完結面接セミナーです。	①10月16日(土) ②10月29日(金)	13時～16時	15名	
	ジョブパーティ!WEEK	就職活動セミナーと企業担当者とのコミュニケーションイベントがセットになった3日間連続の講座。面接とは異なり、気軽な気持ちで参加できます。	10月18日(月)～ 10月20日(水)	18日(月)13時～16時 19日(火)10時～17時 20日(水)13時30分～ 16時30分	40名	
	就活スキルアップ実践講座	職業人意識(キャリアデザイン)、コミュニケーション能力、ビジネスマナー等をレベルアップさせる、ロールプレイングを中心とした実践的なセミナーです。	10月21日(木)～ 10月22日(金)	10時～17時	20名	
	SPI試験対策基本講座	入社試験におけるポピュラーな筆記試験SPIIについて、基本的な部分から学び、解き方を解説していきます。	10月25日(月)	13時～16時	20名	
ワークスタート!	「働きたい」気持ちはあるけど、就職活動にあと一步踏み出せない若者を対象とした、就職活動に必要な準備を行う週5日×7週間のプログラムです。 事前説明会にご参加の上で、プログラムのお申し込みをして頂きます。	プログラム 10月25日(月)～ 12月10日(金) 事前説明会 ①10月5日(火) ②10月13日(水)	プログラム 10時～16時 事前説明会 ②13時～	15名	ワークスタート事務局 ☎03 3556 5950	
30～54歳	中高年向け就職活動支援セミナー～人事担当者パネルディスカッション～「今だからこそ、こんな人を採用したい!」	不透明な転職市場においても、中途採用を積極的に実施している企業も少なくありません。そのような企業の採用担当者が「こんな人を採用したい」というテーマで、応募書類のチェックポイントや面接で見ている点、中途採用した方が現在どのように働いているのかなど、一般論とは違う視点で語ります。	10月20日(水)	13時30分～ 15時30分	100名	電話にて申込みを受け付けます。 ミドルコーナー 電話03 5211 2803
55歳以上	高齢者のための就職支援講習「施設警備スタッフ」	施設警備員として働く上で必要な基本動作や心構え、警報装置・各種機器の使用方法を学びます。	11月10日(水)～ 11月19日(金)	9時30分～ 16時30分	25名	10月15日(金) 印有効 往復はがきに講習名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・年齢・電話番号を書き、郵送してください。 東京しごと財団能力開発係 〒102 0072 千代田区飯田橋3 10 3 (問い合わせ先 能力開発係 03 5211 2327)
	高齢者のための就職支援講習「実践的ヘルパー2級」	生活援助・在宅介護のスタッフとして、一般の家庭で働く上での注意点、家事や介助法(ホームヘルパー2級課程)と福祉機器の基礎知識を学びます。	11月18日(木)～ 平成23年 2月18日(金)	9時～17時	28名	

〔求職者向け 東京しごとセンター多摩のセミナー〕

会場は東京しごとセンター多摩：国分寺市南町3 22 10 東京都労働相談情報センター国分寺事務所内
問い合わせ・申込み先：東京しごとセンター多摩 ☎042 329 4524 <http://www.tokyoshigoto.jp/tama/>

対象者	セミナー名	内容	日時	定員	応募方法・問い合わせ先
全年齢	全年齢対象「就職面接会」	おおむね20社の企業が参加予定。履歴書を複数枚ご持参のうえご参加ください。(受付時間12時30分～15時30分)	10月28日(木)	13時～16時 入退場自由	予約 不要
25歳～50歳の女性	女性再就職サポートプログラム「総務人事コース(11月開催分)」	労務管理や年末調整事務を行う上で必要な基礎知識の修得から職場体験までをセットにした10日間の総合的な支援プログラムです。対象はパソコンの操作ができる事務職経験者の方で6ヶ月以内に事務職での再就職を目指す25歳～50歳までの女性(面接選考あり) 申込〆切10/29(金)	11月24日(水)～ 12月7日(火)	10時～16時	25名
55歳以上	高齢者向け就職ノウハウセミナー「再就職のいろはセミナー」～自身の経験スキルを活かそう～	高齢者を取り巻く労働市場の現状と人材ニーズの分析、採用担当者に評価される応募書類の書き方、自分を上手に表現できる面接の受け方等、就職活動のノウハウをわかりやすく解説します。	10月20日(水)	13時30分～ 16時30分	50名

〔企業人事担当者向け 東京しごと財団障害者就業支援課のセミナー〕

問い合わせ・申込み先<9/27月以降>：☎03 5211 2682 財団法人東京しごと財団障害者就業支援課コーディネーター事業係 詳細はHPで<http://www.shigotozaidan.jp/shkn/>

対象	セミナー名	内容	日時	定員	場所	応募方法・問い合わせ先
企業人事担当者等	第3回中小企業向け障害者雇用セミナー「障害者雇用の創出とポイント」	埼玉県立大学朝日雅也教授による講演で、障害者校における訓練内容の説明及び施設内の見学を行います。	10月25日(月)	13時20分～ 16時30分	30名	東京障害者職業能力開発校 1階大教室 上記、コ・ディネ・ト事業係にお問い合わせください。 案内チラシ、申込用紙を送付させていただきます。

職業訓練指導員試験のお知らせ

職業訓練指導員免許の取得資格を得るための「職業訓練指導員試験」を行います。

東京都職業訓練指導員の採用試験ではありません。

試験科目 理容科、美容科、指導方法(実技と関連学科試験免除の方対象)

受験資格 実務経験8年以上(短縮条件あり)

試験日時 学科試験23年1月15日(土) 実技試験 理容科 23年1月17日(月) (美容科) 23年1月18日(火)

申込日時 11月4日(木)・5日(金) 10時～12時、13時30分～16時30分 都庁第二本庁舎1階臨時窓口にて受付

詳細は、<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>をご覧ください。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課 ☎03 5320 4717



東京都産業労働局雇用就業部調整課発行
〒163 8001 新宿区西新宿2 8 1 電話03 5320 4646
2010年(平成22年)9月24日発行 第1257号 昭和22年8月25日創刊
印刷規格表1類 印刷番号(21)73 印刷 株式会社成光社

TOKYOはたらくネット
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>
携帯版はこちら

